

長井市地域おこし協力隊活動報告



ニック ギャラガー (22)

アメリカ合衆国出身
2022.11~ 協力隊着任

活動テーマ

○けん玉による地域活性化

- けん玉を活用したまちづくりに関すること
 - 小学校や学童へのけん玉指導訪問
 - イベントでのけん玉パフォーマンス
- 協力隊になったきっかけ

大学 4 年生の時に知り合いから長井の地域おこし協力隊の話聞いて、けん玉をしながら生活ができるのは素晴らしく、このチャンスは逃さないと思いました。それから面接を受けて、大学を卒業して去年の 11 月に長井に引っ越しました。アメリカでどれだけ探しても、このような仕事が見つかりません。けん玉に関する仕事はなかなかありません。

○ラジオ、テレビ、新聞、季刊誌等、色んな取材を受けていて、自分の物語やスパイクについて話すことで長井市のPRをしています。

ー長井市に住むまでの経緯や、これまでのけん玉歴、これから長井市で実施する活動内容などをお話しし、スパイクの紹介をしています。

これからは長井のことを良く知って、けん玉を通したPRをしていきたいです。

○けん玉ペインティング体験を提供しています。

ーお客様が気軽に楽しめるように、筆や水性ペン、生地のけん玉も準備しています。

ー思い思いのデザインで、マイけん玉を作れるサービスを提供しています。

○けん玉を教えています。

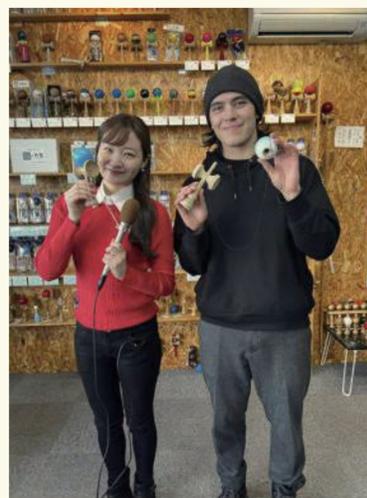
ー学童や小学校にけん玉を教えに行っています。

ースパイクでお客様や常連の子ども達とけん玉で遊べます。

ーただのコツだけでなく、けん玉の遊び方も教えます。

○第 1 回スパイク杯の準備

ー日本のけん玉プレイヤーが参加するイベントを 3月11日に開催します。



今後の抱負

- 有名なけん玉選手を長井に呼びたい。けん玉プレイヤーが集まる機会を作りたい。
- これからも色々な取材を受けて長井市やけん玉ひろばスパイクを宣伝したい。
- けん玉を教えるのがもっと上手になりたい。
- けん玉をかっこ良く見せるために素敵なパフォーマンスを作りたい。